

機械器具(12) 理学診療用器具
一般医療機器 弾性ストッキング (JMDNコード：31724000)

Slimb スリム

【警告】

<適用対象（患者）>

次の患者に使用する際には、特に注意すること。

1. 深部静脈血栓症の患者。[本品を装着すると肺血栓塞栓症を起こすおそれがあるため。]

2. 動脈血行障害、うっ血性心不全及び装着部位に炎症性疾患、化膿性疾患、創傷のある患者（創傷がある患者に使用する場合は、ドレッシング材等で被覆してから着用すること）。

[圧迫により症状が悪化するおそれがあるため。]

3. 装着部位に神経障害のある患者。

[血行障害を起こしても認識できないおそれがあるため。]

4. 糖尿病患者。

[無症状の神経障害や血行障害を併発している可能性があり、痛み等の異常を認識できないおそれがあるため。]

5. 繊維に対して過敏症のある患者。

[接触性皮膚炎を起こすおそれがあるため。]

<使用方法>

医師が必要と認める場合を除き就寝時は着用しないこと。

[臥位になることで静脈還流等に変化が起こり、患者によっては必要以上の圧迫圧がかかるおそれがあるため。]

【禁忌・禁止】

1. 重度の動脈血行障害、うっ血性心不全及び有痛性青股腫の患者。

[圧迫により症状を悪化させる危険性が高いため。]

2. 感染性静脈炎の患者。

[菌血症や敗血症を発生、増悪させるおそれがあるため。]

3. 装着部位に極度の変形を有する患者。

[適正な圧迫圧が得られないため。]

【形状、構造及び原理等】

(1) 本品の外観図

フットピース レッグピース ニーピース サイピース



(2) 本品の原材料

本体：ポリエステル

ニット部分：ナイロン・ポリウレタン

(3) 本品の原理

本品には、患肢の膨張範囲を制限し筋ポンプ作用を増強することを目的に、伸びが小さな生地を採用している。末梢部を起点にして中枢に向かって本品を巻きつけることによって、弾性素材が装着部に同心性の圧迫力を加え、その圧迫力は末梢部から中枢に向かって漸減するように設計されている。

(4) サイズ表

種類	計測部位	サイズ						
		SS	S	M	L	LL	3L	4L
フットピース	足背周囲A	15-18	18-22	22-25	25-28	28-31	31-34	34-37
レッグピース	ふくらはぎ周囲C	21-27	27-33	33-38	38-44	44-50	50-56	56-62
ニーピース	ひざ周囲D	26-30	30-34	34-38	38-42	42-48	48-54	54-60
サイピース	太腿中央周囲G	28-38	38-48	48-58	58-68	68-78	78-88	88-98

(5) 圧迫圧

測定部位	足首部	ふくらはぎ部
圧迫圧	19.5～30.0mmHg (26～40hPa)	12.8～18.8mmHg (17～25hPa)

【使用目的又は効果】

四肢の静脈血、リンパ液のうっ滞を軽減又は予防する等、静脈還流の促進を目的に使用される医療用の弾性ストッキング等（腕用の弾性スリーブも含む。）である。末梢から中枢に向かい漸次的に圧迫を加える機能を有する

【使用方法】

着脱の際には、爪や、指輪、プレスレット等で生地を傷つけないよう注意すること。また、各製品を組み合わせる際には、つま先に近い製品から順に装着する。

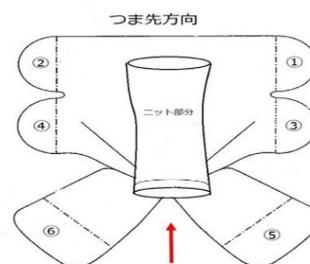
1. サイズの選択

(1) 浮腫の発生状況、圧迫する目的に応じ、形状を選択する。
(2) 各測定箇所を集計をすべて計測し、適切なサイズを選択する。

注：サイズが複数にまたがる場合、基本的に大きいサイズを選択する。

2. 装着及び取り外し

(1) フットピース



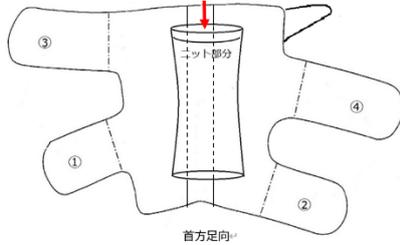
【装着方法】

色付きの面を外側にして、筒状のニット部分に足先から足首上までを挿入し、踵をサポートの③④のくぼみのある部分（踵部）に合わせて装着します。サポートの羽根状の部分（①～⑥）を、①②⇒③④⇒⑤⑥の順番で左右の手で引いて重ね合わせて固定します。固定後、捻じれや弛みが出ないように軽く手で押しながらかえてください。

【取外し方法】

重ねて貼り合わせた上層からはがし、ニット部分から足を抜き出してください。

(2) レッグピース



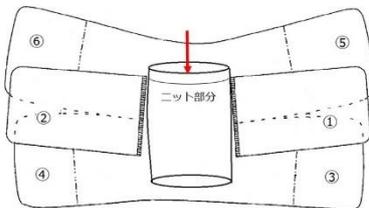
【装着方法】

色付きの面を外側にして、筒状のニット部分に足を挿入し、ニット部分の上部をひざ下まで引き上げて装着します。サポーターの羽根の部分(①～④)を①②⇒③④の順番で左右の手で引いて重ね合わせて固定します。固定後、捻じれや弛みが出ないように軽くなで押しながらか整えてください。

【取外し方法】

重ねて貼り合わせた上層からはがし、ニット部分から足を抜き出してください。

(3) ニーピース



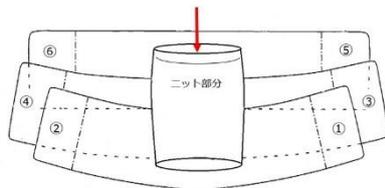
【装着方法】

色付きの面を外側にして、筒状のニット部分に足を挿入し、ニット部分の中央がひざの中心に来るまで引き上げて装着します。サポーターの羽根状の部分(①～⑥)を、①②⇒③④⇒⑤⑥の順番で左右の手で引いて重ね合わせて固定します。固定後、捻じれや弛みが出ないように軽くなで押しながらか整えてください。

【取外し方法】

重ねて貼り合わせた上層からはがし、ニット部分から足を抜き出してください。

(4) サイピース



【装着方法】

色付きの面を外側にして、筒状のニット部分に足を挿入し、ニット部分の下部がひざの上の来るまで引き上げて装着します。サポーターの羽根状の部分(①～⑥)を、①②⇒③④⇒⑤⑥の順番で、左右の手で引いて重ね合わせて固定します。固定後、捻じれや弛みが出ないように軽くなで押しながらか整えてください。

【取外し方法】

重ねて貼り合わせた上層からはがし、ニット部分から足を抜き出してください。

【使用上の注意】

<使用注意(次の患者には慎重に適用すること)>

1. 患者との意思疎通が困難な場合には患者の状態をよく観察して使用すること。[動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症した際に、発見が遅れるおそれがある。]
2. ギプス、外傷等により装着部位が長時間不動状態にある患者には、注意して使用すること。[潜在的に深部静脈血栓症を発症している可能性がある。]
3. 本品の使用により、脚に仏痛、しびれ、皮膚や爪の変色、皮膚温の低下、かゆみ、発疹、かぶれ等の異常及びその他装着前に感じなかった不快感、違和感が生じた場合は、直ちに使用を中止すること。

[動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症するおそれがある。]

<重要な基本的注意>

1. 正しい圧迫圧を得るため、装着部位の規定箇所を必ず計測し、正しいサイズの本品を選択する。またサイズ適応外の場合には使用しないこと。
2. 圧迫圧の過不足を防ぐため、たるみやしわのないように装着すること。本品が、装着中にたるんだり、しわが寄ったり、ずり落ちたり、誤った位置に装着されている場合には正しく装着しなおすこと。
- [適正な圧迫圧が得られず、また血行障害や神経障害及び圧迫性潰瘍を引き起こすおそれがあるため。]
3. 腫脹の軽減等により装着中に各部位の周径が変わった場合は、適切なサイズに変更すること。
4. 本品に、破損(ほつれ、破れ等)がないことを確認してから装着すること。破損がある場合は適正な圧迫圧が得られないため使用しないこと。
5. 本品は繊維製品のため、次のような場合には破損することがあるので注意すること。

(1) 強く引き伸ばしての装着

(2) 爪が伸びていたり、反っていたりする足への装着

(3) 肌荒れした手や伸びた指の爪での取扱い

(4) 鋭利なものへの接触

(5) 指輪、プレスレットをつけたままでの装着

6. 本品をはさみで切るなど加工、修理を行わないこと。

7. 本品は圧迫療法に精通した術者が、必ず装着者に使用方法を説明し、正しい装着手順で使用を開始すること。

また患者との意思疎通が困難な場合には、看護、介護介添する者に使用方法を説明すること。

8. 軟膏等の薬品や油脂、溶剤等が付着すると繊維が劣化するので付着しないよう注意すること。

9. 他の製品と組み合わせて併用する場合は、生地を重ね、圧迫圧に十分注意して使用すること。

[適正な圧迫圧が得られず、また血行障害や神経障害及び圧迫性潰瘍を引き起こすおそれがあるため。]

11. 脱着時には生地が傷むため無理やり引っ張らず、ゆっくり剥がすこと。

【保管方法】

保管方法：室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

洗濯の際は次のことに注意すること。

① めるま湯に中性洗剤を溶かし、手洗いすること。

② 他の色物とは分離して洗うこと。

③ 直射日光は避け、風通しのよい場所で陰干しにすること。

④ 脱水機・乾燥機・アイロンなどでの強制乾燥、塩素系漂白剤の使用、ドライクリーニングは、生地が劣化し、弾力性が失われるのでしないこと。

【製造販売業者の名称及び住所等】

株式会社コスミックエムイー

〒333-0848

埼玉県川口市芝下二丁目31番3号

電話：048-268-9811 FAX：048-269-0845